



NEWS RELEASE

報道資料

2007年9月25日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ 環境レポートでエコロジーへの積極的な取り組みを紹介

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 9 月 18 日 (現地時間)、**2007 Environmental Responsibility Report (2007 年環境責任レポート)** を発行しました。この隔年発行のレポートは、地球環境と気候の保全に向けたアプライド マテリアルズの取り組みと、エネルギーや環境関連のさまざまなソリューションについて紹介するものです。詳細な実績データに加えて、社内および導入先での **CO2 排出量の大幅削減**、電力消費の低減、天然資源の使用削減などに向けた今後 5 年間の目標値も示しています。

アプライド マテリアルズの社長兼 CEO、マイケル・スプリンターは次のように述べています。「アプライド マテリアルズは、環境の改善に向けてリーダーシップを発揮しています。私たちはこれまでもテクノロジーで人々の暮らしの向上を支えてきましたが、世界が差し迫った環境問題やエネルギー問題に直面している今、アプライド マテリアルズのこれまでになく充実したソリューションは、こうした事態の打開に大きく役立つはずです」

アプライド マテリアルズは、お客様が工場や最終製品に使う天然資源やエネルギー、各種材料を低減するためのテクノロジーソリューションの開発と導入に力を注いでいます。そして、省エネ性能の高い半導体製造装置、新登場の太陽電池モジュール製造ライン、断熱ガラス用のコーティング装置などのほか、さまざまな分野で環境に配慮したソリューションを投入し、エコロジーを推進しています。

Environmental Responsibility Report には、アプライド マテリアルズのエネルギー消費量、温室効果ガス排出量、水資源と廃棄物の管理状況、揮発性有機化合物の使用量などの実績データも記載されています。レポートは

<http://www.appliedmaterials.com/about/environment.html> からオンラインで入手できます。

アプライド マテリアルズは、**Nanomanufacturing Technology™** ソリューションのグローバルリーダーとして、半導体デバイス、フラットパネルディスプレイ、太陽電池などの製造装置ならびに、サービス、ソフトウェア製品を幅広く提供し、ナノマニュファクチャリ

ングテクノロジーを人々のライフスタイル向上に役立てています。

詳しい情報はホームページ：http://www.appliedmaterials.com/news/index_6.html（日本語）でもご覧いただけます。

このリリースは 9 月 18 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：渡辺徹）は 1979 年 10 月に設立。大阪支店ほか 15 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー
コーポレート マーケティング部 : 平澤 美香 (Tel: 03-6812-6807 / Fax: 03-6812-6833)
ホームページ: <http://www.appliedmaterials.com>
